

遊歩一景

大門駅
大津野学区

電車まつ
ホームはいつも生徒の輪
おしゃべりやまぬ
あゝ青春かな



JR 大門駅は、駅構内の線路がカーブしています。そのため、「カント」と呼ばれる傾斜がつけられており、電車がかたむいて停車します。そんな特徴の大門駅は、昨年末の12月26日で開業125周年を迎えました。

開業当時の1897年（明治30年）頃は、農地や塩田が見わたせる地域で、乗降客は一日100人程度だったようです。その後、大門海水浴場が開設されると、駅からバスが毎日運行し海水浴客などで賑わいました。

また、1961年（昭和36年）に日本鋼管福山製鉄所の誘致が決まると、住宅地などが造成されて人口が増え、景観も環境も大きく変わりました。

さらに、1970年代以降は周囲にいくつもの学校が開校し、駅は通学の生徒で賑わいました。

しかし、1979年（昭和54年）に東福山駅が旅客化される乗降客が減少、近年は高齢化や人口減少の影響もあり次第に乗降客が減りました。

現在は、無人駅になりましたが、今でも毎日約5,000人が利用する地域の玄関として、多くの人を送り、迎えています。

東部いれこみ情報

学習情報
No.256
1月号

2023年(令和5年)1月4日

発行 東部地域振興課

住所 〒721-0915 福山市伊勢丘6-6-1

電話 940-2574 FAX 947-5658

カラーは 福山市東部地域振興課

ホームページで検索・QRコード



体験 「地域でデジタル活用」研究講座 オンライン茶話会 第2弾 参加者募集のお知らせ

SNS（ソーシャルネットワークサービス）を使い、テレビ電話やレクリエーションなど、オンラインの楽しみ方を体験します。



- 日時 2月4日(土) 10時~12時
- 使用ソフト ZOOM Meeting
※ 初めての方でも、事前準備からサポートをします。お申し出ください。
- 場所 ・オンライン（10人）
（定員）・東部市民センター2階
第1学習室（10人）
- 準備物 スマホ・タブレット・PCなど

- 申込み・お問合せ先 東部地域振興課
電話：084-940-2574
FAX：084-947-5658
メール：toubu-chiikishinkou@city.

fukuyama.hiroshima.jp

桜坂ギャラリー 企画展

「人権は『誰か』のことじゃない」
～人権擁護委員の活動紹介～

- 期間 1月10日(火)
～1月31日(火)

- 場所 東部市民センター
2階 ロビー

人権擁護委員の制度は、戦後間もない1949年（昭和24年）に始まり、これまで私たちが日々を安心して暮らすために大切な人権が守られるようさまざまな活動に取り組んでいます。

そんな身近な人権擁護委員の活動について、パネル展示で紹介します。

主催・問合せ先 東部地域振興課
電話 084-940-2574
FAX 084-947-5658



ふくやま東部文化フェスタ2023

東部からローズマインド ～笑顔の花を咲かせよう～

日時

3月5日(日) 9:30～

会場

東部市民センター

(福山市伊勢丘6-6-1)

- ◆作品展示 一般, 小学生
- ◆バザール出店 焼き芋, 焼き菓子, 手芸品など
- ◆ステージ発表

・客席100席 ・団体毎の入替制

・観覧には申込が必要です

受付期間 2月10日～3月2日

申込方法

- ・地域振興課の窓口又は電話のみで申し込むことができます。(先着順)
- ・代表者が数人分を申し込むことができます。
(代表者が他の連絡先を把握していることが条件です。)
- ・複数演目の申し込みもできます。



時間	団体名	演目種類	学区
9:30	<開会行事> 長浜学区浜っ子太鼓隊	太鼓演奏	長浜
10:05	マリンプルー坪生	フラダンス	坪生
10:30	大正琴音会のんのん	大正琴演奏	引野
10:55	太極拳	太極拳	日吉台
11:20	ダンス Dance かすが	レクリエーションダンス	緑丘
11:45	ウクレレ pilialoha	ウクレレ演奏とフラダンス	蔵王
12:30	3B体操 ぐーちょきばあ ひよこ合同	3B体操	大谷台
12:55	緑風の友(太極拳)	太極拳	旭丘
13:20	ハッピーフラ千田	フラダンス	千田
13:45	御幸音頭保存会	踊り	御幸
14:10	大正琴成流(ののはま)	大正琴演奏	野々浜
14:35	太極拳同好会「福山」大門本部道場	太極拳	大津野
15:00	タキクミコ・トモコ ハーラウフラオカレオマルヒア	フラダンス	幕山
15:25	シンフォニック ウインズ	吹奏楽	伊勢丘



* 新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては、中止になる場合があります。

《申し込み・問い合わせ》

福山市東部地域振興課

Tel 084-940-2574

東部管内イベント・講座情報

*参加される際は、マスクの着用、手洗い(消毒)、検温、連絡先の記入等にご協力をお願いします。
*新型コロナウイルス感染症の感染状況により、延期または中止となる場合があります。
*詳細については、それぞれの問い合わせ先までお願いします。

春日コミュニティ館

ぷちぷちえんじゅる

【日 時】1月18日(水)
10時~11時30分
【講 師】藤井 雅子さん(元保育士)
【内 容】お正月遊びなど
子育ての困りごとを気軽に話ができる相談会です。
【対 象】就学前の子どもと保護者
【定 員】3組程度(先着順)
【持参物】飲み物
【会場・申込み・問い合わせ先】
春日コミュニティ館 084-943-2531



伊勢丘交流館

福山琴の魅力 ~お琴にふれてみよう~

【日 時】2月8日(水)
13時30分~15時
【講 師】村本歌弘さん・楠歌月さん
渡辺歌志津さん・前田歌邦さん
【内 容】福山城天守前広場の桐でつくられた福山産のお琴での演奏。
お琴体験もあります♪
【定 員】30人(先着順)
【会場・申込み・問い合わせ先】
伊勢丘交流館 084-947-0511



東部図書館からのお知らせ

展示「懐かし&新し!

ライトなノベル展」

【日 時】1月21日(土)~3月1日(水)
【場 所】東部図書館 1階フロアー
【内 容】東部図書館司書おすすめの中学生
高校生向けの本の紹介

【問い合わせ先】東部図書館

サロンコンサート

【日 時】1月24日(火)
14時~14時30分
【場 所】東部図書館 2階集会室
【内 容】尺八・琴の演奏
【出 演】加絃会
【定 員】30人(当日先着)

084-940-2575



第2回春日学区まちづくりミーティングを開催しました!

「春日学区」の素晴らしさを再確認

昨年10月、第2回春日学区まちづくりミーティングが春日公民館で開催されました。今回は、在勤の方など、新たなメンバーで開催し、「青葉台の桜がきれい」「千歳楽のお祭りを継続して実施されているのは素晴らしい」など、さまざまな見方の意見が出され、地域に誇れる財産がたくさんあると気づくことができました。

まちづくり推進委員長の野本さんは、「今回のミーティングで気づいた地域の課題を、今

後どのように取り組むか検討します。」と話されました。

地域課題の解決に向け取り組み中!

2021年度のミーティング(第1回)を受けて、①若者が参加する「まちづくり応援隊」の設立、②春日池公園の清掃を兼ねた「ウォークラリー」の開催、③ホームページ作成とSNSの活用、④子どもの見守りとパトロールの強化の4つを事業化し、今年度の事業として取り組んでいます。



「福山市人権尊重のまちづくり条例」ができました その9

●差別の温床になったインターネット

近年、インターネットが部落差別の温床になっていると指摘されています。特に「掲示板」と呼ばれるサービスが流行した2000年頃から次第に激しくなりました。このサービスは匿名性が高く、きつい言葉で攻撃したり個人情報さらされて悪意のあるコメントが書き込まれるなど、人を許さない風潮が広がりました。



●部落差別解消推進法できる

こうした状況を解消するため、2016年(平成28年)に部落差別解消推進法が施行されました。法は、部落差別の存在を明記し日本国憲法に照らして「許されないもの」「解消すべき重要な課題」と示しています。そして、全ての国民が等しく基本的人権を享有するかけがえのない個人として尊重されるものであり、国民一人ひとりの理解が求められています。

条例の理念を活かした社会の実現に向けて

「人権尊重のまちづくり」について、さまざまな記事を掲載していきます。条例の理念が活かされた社会の実現に向けて、考える機会にすることができればと思います。

コロナ禍対策 知恵袋

私たちの暮らしは、少しずつ「コロナ前」の姿に戻りつつあります。しかし、第8波の到来で感染者数は再び増加傾向にあり、引き続き感染対策が必要です。

そこで、「感染予防のひと工夫」を紹介したいと思います。



病院や公民館など、靴を脱いでスリッパに履き替える施設に行く時はマイスリッパを持参するようにしています。

あ〜ゆめ〜キミ

明けましておめでとうございませす。
二〇二三年の始まりです。
今年の干支は卯(うさぎ)年です。
うさぎは穏やかで温厚な性質であることから、「家内安全」。また、その跳躍する姿から「飛躍」「向上」を象徴するものとして親しまれてきたとされています。
情報が錯綜している今の時代、情報に弱いと遅れをとってしまいます。
鳶目兎耳(えんもくとじ)となつて、正しい情報を掴んで生き抜いて行きたいと思っています。年齢と共に情報に疎くなつてきてはいます。
が・・・
※鳶の目は遠くのことまで目ざとく見つけ、兎の耳はささいな音も聞きもらさないという意味で、そんな耳と目を持った情報収集能力の高い人のこと。
また、今年こそ三年続いたコロナが収束に向かつてほしいものです。
ふくやま東部文化フェスタも三年間開催することができませんでしたが、今年こそは従来通りとはいかないまでも、形を変え開催しようという関係者一同頑張っています。
こうした活動が徐々にでも広がり、今年の干支に因んで元気に跳躍する東部地域を取り戻していきたいものです。

